

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同  
FE・WCRP 合同分科会 CliC 小委員会  
(第 26 期・第 2 回)  
議事要旨

日時：2025 年 9 月 18 日（木）12:00～13:00

場所：Zoom によるオンラインミーティング

参加委員（五十音順・敬称略）：飯島 慶裕、伊勢 武史、榎本 浩之、大藪 幾美、紺屋 恵子、坂井 亜規子、杉浦 幸之助、杉山 慎、竹内 望、庭野 匠思、羽角 博康、深町 康

欠席： 阿部 彩子、斎藤 和之、奈良間 千之、檜山 哲哉、堀 雅裕

●定足数確認

委員 17 名のうち、12 名の出席で定足数が満たされていることが報告された。

議題：

本会の議題について、配布資料に基づいて、飯島委員長から説明があり、議論がなされた。

1. 前回議事要旨（案）の確認

前回議事要旨について、飯島委員長から資料を基に説明がなされた。（資料 1 参照）

2. CliC 小委員会 26 期活動経過

CliC 小委員会に関する活動経過と今後の予定について、飯島委員長から資料を基に説明がなされた。（資料 2 参照）

3. CliC SSG の状況

CliC の活動経過と今後の予定について、飯島委員長から資料を基に説明がなされた。（資料 2 参照）

4. CliC Open Science Conference

CliC Open Science Conference の情報について、飯島委員長から資料を基に説明がなされた。（資料 2 参照）

5. 未来の学術振興構想 北極研究へのサポートレター提出

日本学術会議に 8 月に提出された要旨について、飯島委員長から資料を基に説明がなされ、北極研究の提案に対して委員会の支持を得た。（資料 3 参照）

6. 関連シンポジウム・話題報告

海外および国内の関連学術組織の動向として、各委員から情報提供がなされた。

・榎本委員から、ASSW2025, ICARP IV, IPY-5 2032-33 関連の動向について報告がなされた。

- ・杉山委員から、CliCの活動、事務局、その他国際組織の活動の動向について報告がなされた。
- ・齊藤委員から、永久凍土関連の国際的な研究動向について報告がなされた。
- ・竹内委員から、IASC CWG の活動について報告がなされた。
- ・庭野委員から、氷床質量収支モデル、積雪モデルおよび関連する大気モデルに関する情報が資料を基に報告がなされた。
- ・坂井委員から、氷河のモデル比較研究（GlacierMIP）の活動について資料を基に報告がなされた。

## 7. その他

特になし

以上